

インターネットの活用 午後2



講義予定時間

15:00-16:30

パソコンとタブレット端末



講義予定時間 5分

どんな種類があるの？



ノートパソコン



デスクトップ



ネットブック
タブレット
スマートフォン



Android端末



iPodTouch

iPhone

iPad



大きな違いは？

OS(OperatingSystem)種類



ここに上げたのは今メジャーなモノ

- ⌘ Windows 多くのパソコンに使われてます
- ⌘ UNIX・Linux 世に出ている殆どのOSと深い関係があります
- ⌘ iOS Appleのタブレット機・スマホで使われてます
- ⌘ Android Apple以外のタブレット機・スマホで使われてます

OSが違くと何が変わるの？

操作方法・使い勝手が違います
動くソフトやアプリが変わります

もう少し言うと出来ることが変わってくるって事です
例えば、指広げても写真が大きくなるなど。

用途に応じた使い分け

⌘ パソコン

- ☑ 資料作り
- ☑ データの保管
- ☑ 印刷やDVD作成

⌘ スマートフォン

- ☑ 旅先でのナビ
- ☑ 写真撮影
- ☑ メール

- ・キーボードでの入力
- ・素早いデータ処理
- ・高速なネット通信

- ・音声入力
- ・タッチパネル

・SDカード

操作性

・バッテリー寿命

・WiFi接続

拡張性

携帯性

- ・大容量のHDD
- ・プリンターによる印刷
- ・多様な記録メディアへの対応
- ・スキャナーによる書面の入力・データ化

- ・軽い
- ・薄い
- ・小さい

・広い利用可能エリア

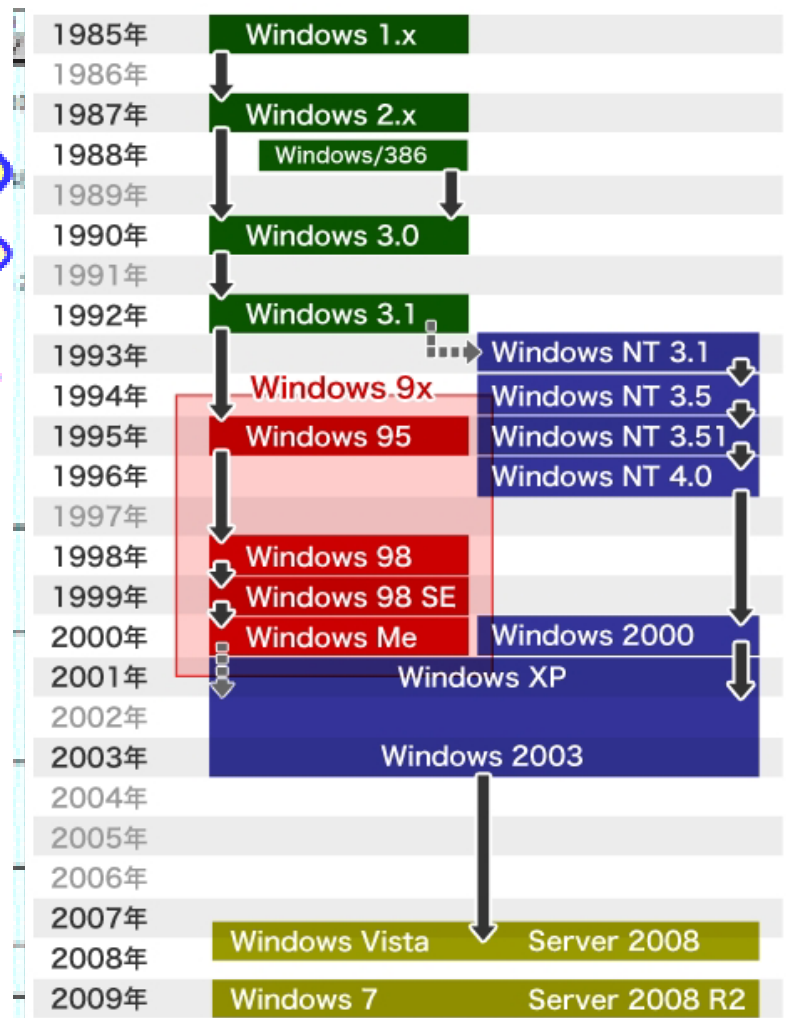
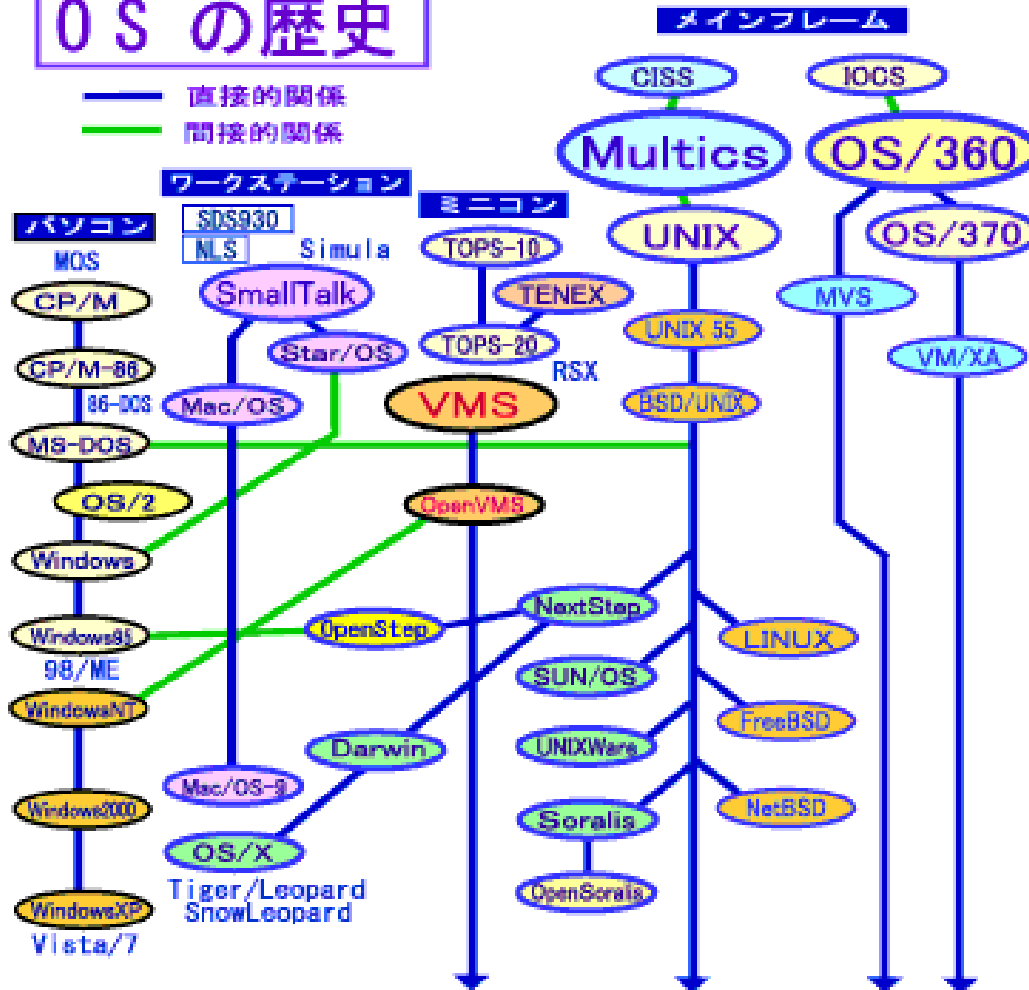
遅ればせながらですが

パソコンは *Personal computer* (パーソナルコンピュータ) の略称です。

OSの歴史



OSの歴史



旅のお供に、歴史の調査に、語学の取得に



講義予定時間 10分

タブレット iPhoneの活躍場面

- ⌘ ここでは次の場面をテーマに利便性を見ていこうと思います。
 - ☑ 旅のお供に
 - ☑ 歴史の調査に
 - ☑ 語学の取得に
- ⌘ iPhoneを始め、携帯端末は位置情報取得、音声入力・出力、タッチパネルを有し、これらを組み合わせ直感的な操作性を実現しております。
- ⌘ ここではこの機能を使ったアプリを紹介します。

旅のお供に

- ⌘ 百聞は一見にしかず
- ⌘ 実際に見て、体験して、感じてみる事は最良の学習法と個人的には考えます
- ⌘ ただ、“移動する”と言うのは大変手間も掛かるもので…経路の確認や事前の手配なども多く、こんなに面倒なら行かなくてもイイヤって事になる事もしばしばあります。
- ⌘ この辺りの手間を軽減してくれるのが次のアプリ
 - ⊞ 基本機能であるMAP
 - ⊞ AroundMe (アラウンドミー)

MAP, AroundMe



詳細は添付にて

歴史の調査に

- ⌘ 人の、人類が、経験した事、発見した事、それら全てが歴史となる。
- ⌘ 世にある全ての学問は歴史の流れの今を切り取り集めたモノか、ある時間帯を決め場所やテーマを抜き取り名付けたモノだとか。
- ⌘ 学校で教えてくれるのは、ほんの触りだけ、しかも興味を持った事をもう少し知る時間とチャンスはあまりない。。
- ⌘ こんな時に助けになるアプリは
 - ☑ Google 検索（話かけるのは最初は抵抗があるけど）



普通に調べるならパソコンの方が便利ですけど、
ちょっとだけ知りたい時はこっちの方が楽かな。パソコンと違い直ぐに立ち上がるので。



語学の取得に

- ⌘ 紹介アプリは、Google翻訳(対応言語は57ヶ国語)
- ⌘ 英語、フランス語、ドイツ語、中国語、イタリア語、ロシア語、お隣の韓国語。さらにはスワヒリ語、タイ語、ベトナム語、ヒンディー語となじみの薄い言語まで日常会話程度なら“日本語で言って”対応する言葉で“読み上げてくれる”
- ⌘ また、これらの言葉で話しかければ、発音が正しければ日本語に変換して読み上げもしてくれる
- ⌘ このアプリをうまく使えば英語のみならず、多言語についても習得の機会が得られそうです。
- ⌘ また、英語のリスニングを鍛えるなら
- ⌘ YouTubeで“TEDカンファレンス”を見る事もお勧めです。自分達の研究や成果を広く理解してもらう為に判りやすい言葉で、映像や作品などを見せながら、5分から10分程度の時間で研究内容を紹介していきます。



TEDカンファレンスはパソコンで楽しむ事も可能です。

<http://www.ted.com/translate/languages/ja>

面倒な繰り返し処理はPCに



講義予定時間 5分

パソコンの得意な仕事

- ⌘ コンピュータの得意な仕事、それは同じ処理の繰り返し。(と言うより、決められた作業の繰り返ししか出来ません。)
- ⌘ ゆえに昔、パソコンを使う機会は同じような計算の繰り返し作業が大半でした。
- ⌘ この為、バッチ処理、バッチファイル(*.bat)なるモノを使って毎回繰り返す作業を1回の操作(入力)で済まし、後は放って置く(パソコンに勝手に進めて貰う)。
- ⌘ そんな、仕事の進め方もしたものです。
- ⌘ ただ、最近はパソコンに入力する為にパソコンに張り付かないといけない場面もしばしば見かけます。

マウスとWindowsのおかげでパソコンの取り扱いが身近なモノになりました(誰でも使える)。ただ、実行に“OK”ボタンを押す操作が入るので、人の介在が必要になってます。

どうしてパソコンに張り付くのだろう

⌘ たぶん、原因は3つ。

- ⊞ パソコンの処理能力が速くなり、次の仕事の要求を直ぐする様になった
- ⊞ 張り付いてる間は人の思考が止まるので、次のパソコンに与える作業の準備、データの作成ができない
- ⊞ パソコンに指示を与える際に“マウス入力”が必要になり、昔使えたバッチファイルによる入力処理が出来なくなった

⌘ この他、パソコンに張り付く事で仕事をしている錯覚に酔っている？などと言いたい時はありますが、実際に人間の方がパソコンに使われてしまっている事も多いと思います。

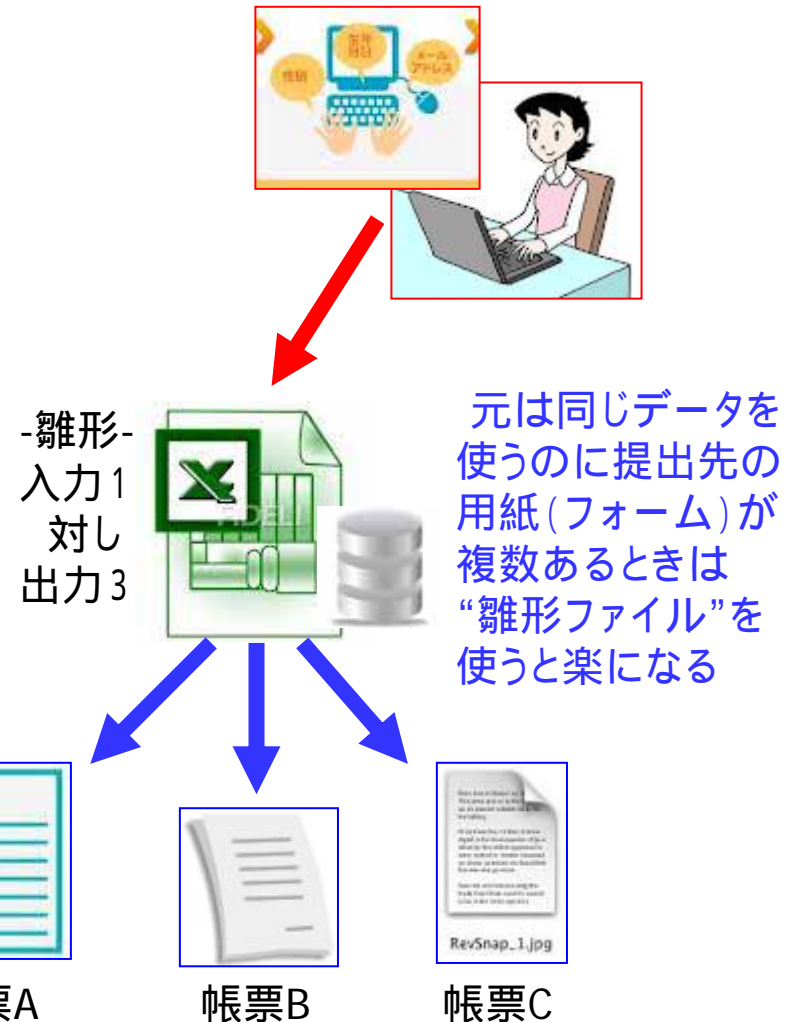
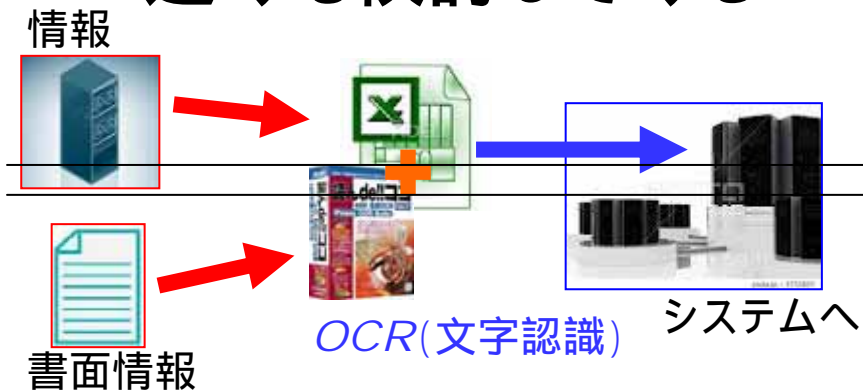
⌘ この対策として2案ほど提案。

- ⊞ EXCELをデータベース代わりに使った自動処理
- ⊞ UWSCによる画面入力の補助



EXCELをデータベースにする

- ⌘ EXCELをデータベースのように使い同じ情報から複数の書面を自動で作れるようにする
- ⌘ 書面のデータが介在するときはOCRでの読み込みも検討してみる



UWSCによる画面入力

⌘ UWSCを簡単に説明すると

- ☑ マウスとキーボード入力をスクリプト形式で記録して再生する。
- ☑ スクリプト言語によりアプリの操作が出来る

⌘ もっと簡単にいうと

- ☑ 記録ボタン押してからSTOPボタン押すまでのマウスの動きやキーの入力を覚え、再生ボタンを押すと同じように動く(動作をトレースする)
- ☑ また、覚えた動きはメモ帳で編集する事もできる(操作の編集)

⌘ なぜ、UWSCが必要かと言うとマウスボタンでの入力を操作をこのソフトより安易に且つフリーで使えるモノがWindows OSでは無いから。(Win7以降は使えないかも知れない)

⌘ 余談を言うとマウスボタンを押す操作以外(ファイルを開く、文字を入力する、保存するなど)はEXCELマクロでも殆どできてしまいます。

付録にUWSCの操作説明がありますので操作例などはそっちを照ください。

ネットでお買い物？ 電子口座を使った支払いなど



講義予定時間 5分



ネットでお買い物

- ⌘ 世の中、便利になったモノでお店に行かなくても買い物ができるようになりました。
- ⌘ 昔から通信販売はありましたが、インターネットによりお店がより近くなった気がします。
- ⌘ また、書籍については、いままで本屋で見付けられなかった本が手に入りやすくなりました。(amazon)
- ⌘ ZOZOTOWNのような洋服や靴、アクセサリなどを多種多様に揃えているお店も人気を集めているようです。
- ⌘ 更には不要になった洋服などもオークションサイトなどを使って処分したりも出来るようになってます。

amazon.com



購入代金の支払い方

⌘ 支払い方法は大体次のようになります。

☑ カード払い

☑ 口座振替

☑ プリペイドカードによる前払い

☑ コンビに払い

☑ 郵便・銀行振り替え

☑ 着払い・代金引換 (eコレクト)

☑ 現金書留

銀行口座を開く

- ⌘ 可能であれば、地元の地方銀行、大手銀行(UFJや三井住友など)、郵便貯金の口座は3種類は社会に出るまでにネットバンキング付で開いておきたいです。
- ⌘ 理由は地元の銀行だけでは、支払い相手が異なる銀行の口座となり振込み経費が発生しやすいので、郵貯と大手の銀行を合わせて持てば振り込み費用が軽減できる機会が増えます。ただ、これも対象銀行に入金するまでの交通費もでそうなので、どちらがお得かは考えるところです。
- ⌘ 大手銀行は窓口まで行かなくてもインターネットと本人証明(免許書・保険証・パスポートのコピー)の書類送付だけで口座開設ができます。

口座の開設は支払い目的もありますが、入金・振込み目的もあります。金銭のやり取りは、郵送に比べ時間的に速いです。



お金って情報なんですよ (+4つの宝の話)



講義予定時間 5分

お金ってなんですか？



⌘ お金ってなんですか？ What is The Money?

⌘ 辞書で引いてみた

☑ 通貨とか紙幣とか金銭

⌘ moneyを英語圏で調べてみる

☑ 物やサービスに交換できるモノ

⌘ ・・正直、ここまでの回答では、しっくり来ない。

お金を要素に分解してみる

⌘ 紙幣

⊞ 紙に印刷

⊞ 印刷: 千円、一万円などが印刷された**情報**

⌘ 貨幣

⊞ 金属を形状加工

⊞ 形状: 10円、5円などの刻まれた**情報**

⌘ カード

⊞ 樹脂板に磁気テープを貼り付け

⊞ 磁気で個人口座の**情報**



媒介は違えど、共通しているのは**“ある種の情報”**のやり取り。

ある種の情報の中身は



- ⌘ 労働やアイデアによって**生みだれた価値**
- ⌘ 物品やサービスを得た事によって**支払う対価**



- ⊡ ゆえに、お金の本質は作った価値と消費した価値の**差分**を数値化した**情報**となります。
- ⊡ 尚、この価値(お金)は**時間を越えて保存できる**事も凄い点です。食べ物と違って腐りません。
- ⊡ ただ、**タイミングに因って**は同じ値を消費しても得られる数が**変わる**事があります。昨日は100円で2個でも、今日は1個。

ぼくらは、既に4つの宝を得ている



本当はここ至るまで、貨幣制度 分業化 仕事に集中 技術革新+消費する仕事という流れを取ります。

⌘ 今と言う時代に生きてると言う事、これが宝。

- ☑ どこでも行く事、届ける事ができる
 - ☒ 整備された交通網・物流網
 - ☒ 日本はだけでなく、20時間もあれば日本の裏側の世界へも行ける。昔は世界一周に90日も掛かりました。
- ☑ 欲しい情報を見る、言葉を瞬時に伝える事ができる
 - ☒ 整備された情報網・通信網
 - ☒ タダで図書館から本を借りられインターネットから欲しい情報を瞬時に探すことができる。必要なときに携帯や電話で話ができる。
- ☑ 蛇口を捻れば水が出る、電気やガスを当たり前のように使える
 - ☒ 充実したインフラ環境
 - ☒ 世の中には、水を得る為に、数キロに歩かないと行けない人がいます。日本も昔はそう言う時代もありました。
- ☑ 7000兆と言う経済圏、70億と言う顧客が居る世界
 - ☒ 既に恵まれたチャンスの中に居る
 - ☒ 小さなアイデアと一歩踏み出す勇気とひた向きの勤勉さの内一つでもあれば、この恩恵の一滴くらいにはありつける。

こんなの19世紀では王様(キング)でも持ってませんよ。

でも、私たち、皆さんは持ってます。自由に使う事ができるのです。感謝しましょう。

著作権にまつわるエトセトラ



講義予定時間 5分

著作権

- ⌘ 作者の権利(利権は)は保護されています。
- ⌘ 作者の利権を侵害すると違法になります。
- ⌘ 個人で利用する範囲では、利用者の権利もある

著作権法 ちよさくけんほう (社会)

第一章 総則

第一節 通則

(目的)

第一条 この**法律**は、**著作物**並びに実演、**レコード**、放送及び有線放送に関し
著作者の権利及びこれに隣接する権利を定め、これらの文化的所産の公正な利用
に留意しつつ、著作者等の権利の保護を図り、もつて文化の発展に寄与することを目的とする。



違法との境目

⌘ アウトとセーフの境目はズバリ

- ☑ ばれたか、ばれないか (指摘されたか)
 - ☒ 言い訳できない状態で他人に見つかればアウト
 - ☒ 他人に使われ悪用されるへまをしたらアウト
 - ☒ 違反を犯している仲間に所属していたらアウト
- ☑ 楽をして、稼いでしまったか
 - ☒ 手に入れた価格以上にコピーだけで利益を上げたらアウトになるかも…
 - ☒ アレンジが甘く、オリジナルと比較されたらアウトになるかも…

以外かも知れませんが、内部告発で芋づる式に指摘されてるケースが殆ど。
中には国家ぐるみでコピーに力を入れるところもある様ですが…。



なぜ、著作権について話すか

- ⌘ 個人で利用する範囲では、利用者の権利もあるのですがネットが絡むと知らない内に個人の範囲を超えてしまう事があります。
- ⌘ だからと言って、怖がり萎縮すると普通に音楽などを楽しむ事もできなくなるので、それはそれで寂しい話。
- ⌘ ですから、萎縮するまでは恐れなくとも良いかとも思います。
- ⌘ ただ、セキュリティに対する意識や広範囲に配布された時に被害がでるイメージは持ってください。
- ⌘ イメージを持つだけでリスクを抑える様に人は自然に動きますから。
- ⌘ 悪意は無くても、捕まれば裁かれますので。

商売(経済)は需要と供給のバランスの上に成り立つ



講義予定時間 5分

物の価格は需要と供給で変わります

⌘ 身近な話では

☑ 震災とタイの洪水前は1万円以下で買えた2TBのHDDは現在(2012年4月)、1万千円

☑ 数ヶ月前は1万2千~1万3千円くらいしてた記憶があります。

⌘ 一年掛けてだいぶ落ち着いてきましたが、これは正に需要と供給の関係。

⌘ 欲しい人が居るのに供給が追いつかないとモノの値段は上がります。

⌘ 反対に供給が過剰になれば値は下がるもの。

⌘ 物の価格は供給バランスで決まります。

ちなみ、欲しいものを我慢しているうちに不要になるモノ多いようです。
食べ物以外は本来、特に必要ないのかも知れませんね。

供給が過剰は何故おこる？

⌘ 供給が過剰になる原因は？

⊡ 商品はライバルの登場

⊡ 単純に作りすぎ

⊡ 一過性のブームが過ぎた為の需要低下

⌘ 農業であれば、お天気次第と言う話もありますが、工業分野では、商品の未来を読む需要予測を見積もる事で供給過剰を回避する事は出来そうです。

需要を予測する

⌘ その手法は

☑ 製品サイクル

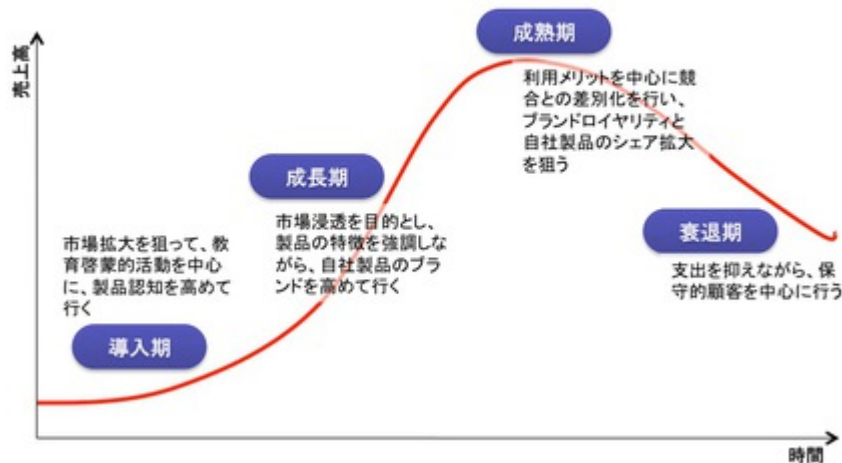
☑ 統計による推測

☑ 問題を考えるとき作業仮説を立てて考える

需要予測としてますが、回答の無い問題解決の手法に置き換えてください。
問題は複数の要因があり、要因の個々に対策を立てるのですが
・周期性(サイクル)や再現性(過去の発生や歴史)があるか
・数量・数値的に捕らえるとどうか
を見ておくと要因・原因を考えるときのヒントになります。
あとは要因に対して
時間、人、場所、材料、方法の視点を加味すると
作業仮説(対策・改善の手順など)を立て易いようです。

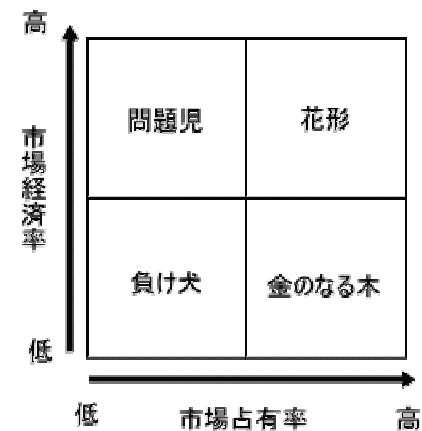
製品サイクル

製品ライフサイクル



1. **製品開発期** 開発時点から始まり、売上高はゼロで企業の投資コストが増大していく時期
2. **導入期** 製品が市場に導入されたばかりで、売上高の増加が鈍い時期
3. **成長期** 製品が市場に受け入れられ、売上、利益ともに増加する時期
4. **成熟期** 潜在的購買者の多くに行きあたり売上が鈍化し利益が横ばいになったり、マーケティング支出の増加により利益が減少したりする時期
5. **衰退期** 売上高が落ち込み、利益も低下する時期

段階	導入期	成長期	成熟期	衰退期
主要顧客	革新者／先駆者	初期採用者	マ・マーケット	遅滞者
競争	殆どなし	参入急速拡大	多数（乱戦）	撤退社
主戦略	パイロット需要開拓	市場の拡大	市場再構成（新用途、新製品）	選択
マーケティング特性	商品	新規性	差別化／多様化	多様化
	価格	上澄／高価格	浸透／普及価格	価格維持
	流通	限定	拡張	拡張／再編
	プロモーション	双広告／特定メディア	双広告／キャンペーン	キャンペーン
	営業	認得営業	流通刺激	流通支援



それっぽい、イメージを集めてみました。

統計による推測



⌘ 要約統計量

⊞ 平均、最頻値(モード)、中央値(メジアン)、分散、標準偏差、共分散、相関係数

⌘ 正規分布

⌘ 大数の法則、中心極限定理

⌘ 推計統計学

⊞ 母集団、無作為抽出(ランダムサンプリング)

⊞ 期待値、不偏分散

⊞ 有意

⊞ 尤度関数

⌘ 多変量解析

⊞ 回帰分析、重回帰分析

⊞ 因子分析

⌘ 数量化理論



青文字部分は特徴を理解して欲しい。

“平均”は必ずしも、モードとメジアンとは一致しない

“無造作抽出”は選んだ100個から全体を推測する事。

選んだ100個の内50個が当たりなら当たりは全体の半分は当たりだろうと予想できる事



仮説を立てるまで

- ⌘ 先ずは問題や状況を書きだす
- ⌘ 漏れ、重複する事なく分類する (*MECE)
- ⌘ 自分の持ってるツール(型)に当てはめる
 - ⊡ パレート図で発生頻度順に並べてみる
 - ⊡ 価値、制約、最適化の視点で問題を見る
 - ⊡ ワルラスの法則(超過需要の和はゼロ)
 - ⊡ WIN WINの関係を探る

あまり難しく考えず、問題が数値化できるなら、
“先ずは色々なグラフを書いて傾向をみる”くらいに考えてください。



*MECE(Mutually Exclusive and Collectively Exhaustive) [その他を使うと区分・分類し易い]

生きる為に、糧を得る為に



講義予定時間 5分

なぜ、勉強するの？

- ⌘ 小さい頃から勉強しなさいと言われてきたと思います。
- ⌘ 幼い頃には難しい事を言っても判らんでしょうから、これでも良いと思いました
- ⌘ ただ、物事の分別が付き始めたら、単に"勉強しなさい"だけでは学習へのモチベーションは上がりません。
- ⌘ 現実を少し知って貰うのも良いかと思います。
- ⌘ 生きる為、食べていく為には、体を動かして働くか頭を使って働くかです。
- ⌘ 大人になり、経験を積むと頭使って働く方が楽なことに気がつくのですが、若い時はきっかけが要るかも知れません。

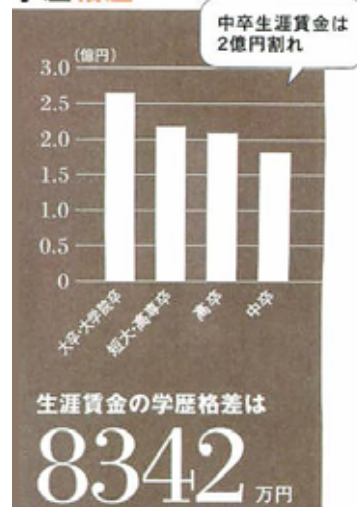
本当の勉強は楽しいモノ、既に勉強好きには不要な話かも知れない。
子供は強要(無理にやらせると)する事で、嫌いになる。
ここは韓非子に倣い、勉強に価値を見出してもらい誘導した処…。

学歴と生涯収入の差

- ⌘ 東京大学 30億
- ⌘ 早稲田・慶応 20億
- ⌘ 旧帝 10億
- ⌘ 大有名どころ 5億
- ⌘ 大学・高専 3億
- ⌘ 高校 2億

偏見入りのイメージです。
当然、値が保障されているわけでもありません。

学歴格差



出身大学別 平均年収ランキング

大学・学部	平均年収 (万円)	算定人数 (人)
1 東京大学	854	1,534
2 一橋大学	853	535
3 京都大学	835	1,251
4 慶應義塾大学	834	2,849
5 早稲田大学	818	3,241
6 筑波大学	816	182
7 上智大学	812	592
8 東京工業大学	810	1,005
9 国際基督教大学	808	118
10 東北大学	798	909
11 大阪大学	793	1,309
12 神戸大学	791	893
13 北海道大学	788	687
14 名古屋大学	788	842
15 首都大学東京	787	345
16 九州大学	786	931

GS証券

平均的な年齢と年次	職位	報酬
10人超〜50人未満	PMD (専任パートナー)	納税者番号にも記載された
最長13歳未満 (80人未満)	MD (マネージングディレクター)	1億円超が当たり前
最長27歳未満	VP (ヴァイスプレジデント)	2250万円
		1400万円
		1500万円
20歳 (大学4年目)	アシスタント	1000万円
		800万円
		700万円
		600万円

ゴールドマンサックス

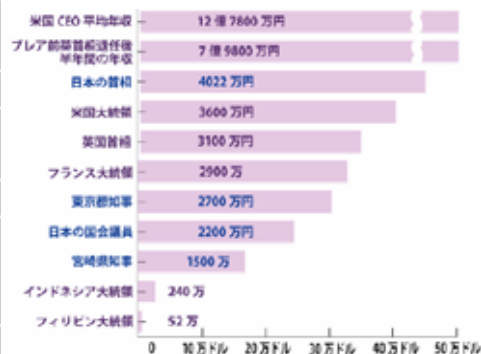
野村証券

平均的な年齢と年次	職位	報酬
	本部長	
	支店長 部長	3000万円
	次席 次長	1500万円
37歳〜	課長	1300万円
		1200万円
20〜30歳 (大学7年目)	課長代理	1000万円
		800万円
25〜27歳 (大学4年目)	担当者	700万円
		600万円

良い学校(大学)に行くと成れる職種

- ⌘ 医者
- ⌘ 弁護士
- ⌘ 政治家
- ⌘ 宇宙飛行士
- ⌘ 社長
- ⌘ 学校の先生
- ⌘ 国家公務員

職種	平均年齢 (歳)	年収 (万円)
1 航空機操縦士	43.1	1,714
2 勤務医	41.8	1,228
3 大学教授	58.7	1,154
4 記者	36.4	783
5 高等学校教員	43.4	742
6 航空機客室乗務員	33.7	656
7 電車運転士	39.5	621
8 一級建築士	45.7	602
9 電車車掌	36.9	587
10 診療放射線・診療エックス線技師	37.6	567
11 自動車組立工	36.8	541
12 各種学校・専修学校教員	41.6	539
13 システムエンジニア	33.5	533
14 薬剤師	37.8	515
15 一般化学工	38.8	510
16 臨床検査技師	37.4	505
17 鋳物工	40.7	502
18 機会修理工	38.6	492
19 機械製図工	35.4	482
20 半導体チップ製造工	34.5	482



国会議員は報酬外も
含むと6400万
2400(報酬)+1200(交通費)
+800(会派)+2000(秘書3人)

名古屋市議員は報酬
外も入れて2000万

年収ですので、10年なら10倍。
国会議員の任期は4年、4年あれば普通の人の生涯年収は得てしまう。

あまり公務員は目指す職業に入れたく無いけど一番人気の職種らしいので…。

職に就くとき

- ⌘ 先ずは職種を選べるように成って欲しい
 - ⊡ 好きなモノを自分の意思で選べるように
 - ⊡ 複数の選択を見て、吟味した上で選べるように
- ⌘ 就職する時は長く続けられる、少なくとも30年勤められる会社を選ぶ事を勧めたい
 - ⊡ 日本の社会では時間を掛けて築かれた信頼や人脈が重視されるように思います。
 - ⊡ 才能があるは二の次。(既に開花された才能しか見てくれません)
- ⌘ とは言え、世の中何が起こるか判らないので、手に職を付けて副業などもできると良いかも知れない。
- ⌘ (一般の会社は、副業は禁止してますが…)

幼い子に、良く遊びなさいと言う時は、

- ⌘ "みんなを引き連れて"を添えると将来有望な子が育つ気がします。
 - ⊡ 楽しい事を作る人、
 - ⊡ 人を引っ張れる人、
 - ⊡ 調和を作る人
- ⌘ これらは小さい時の経験が築く様に思えます。
- ⌘ 人を惹きつける事ができる人には学歴など、あまり関係ない気がします。(あれば尚更良しですが)

自分で考えて、回りになるべく迷惑を掛けずに行動する為に



講義予定時間 5分

自分で考えて行動する

- ⌘ 自分の興味のある事を深く掘り下げて学ぶ事は良いことです。
- ⌘ 世の中あいまいな指示も多いので、一つの指示を掘り下げて解釈して複数の作業・対応にあたる事も必要になります。
- ⌘ ただ、自分の考えだけで動くと考え方が偏ったり、方向を誤ったりします。
- ⌘ 他者から助言があった時は、一度立ち止まり、目的や目標を再確認するのが大人の行動と思います。

指示待ちは楽なのですが、不要な作業も多いモノ。
考える習慣を付けて、自分なりに効率よく事を進めるのも楽しいものです。
訓練が必要になりますが…。

周りに人の目がある事を知っておく

- ⌘ 世の中には自分以外にも色々な人が居るのだと言う事をちょっとだけ意識しておいてください。
- ⌘ 自分がされても耐えられるような事でも、世の中には我慢できない人も居るのです。
- ⌘ そして、その逆もあるのですから。
- ⌘ また、自分が喜ぶと思うことをして上げて相手はそう思ってくれなかったり、タイミングを外している為に期待してた反応が無い時もあります。
- ⌘ そういう時は相手を攻めるのではなく。頭を掻いて自分の心の方を誤魔化しましょう。

個は全。全は個。